

令和4年9月29日
13:00～ 第6委員会室

第8回議会改革協議会 次第

- 1 第7回議会改革協議会の協議結果について（確認）
- 2 多様な人材が活躍できる議会の環境づくり
- 3 議事堂のバリアフリー化の推進、設備の充実等
- 4 第9回協議会について
- 5 その他

第 7 回議会改革協議会 会議録

開催日：令和 4 年 7 月 21 日（木曜日）

開催場所：議事堂 2 階 第 6 委員会室

出席委員：田仲常郎委員（自民党・無所属の会：座長）、三原朝利委員（自民党・無所属の会）、
本田忠弘委員（公明党）、渡辺修一委員（公明党）、
白石一裕委員（ハートフル北九州）、
山内涼成委員（日本共産党）、出口成信委員（日本共産党）、
戸町武弘委員（自民の会）

議 題：

- 1 第 6 回議会改革協議会の協議結果について（確認）
- 2 市民参加の促進について
- 3 多様な人材が活躍できる議会の環境づくりについて
- 4 議事堂のバリアフリー化の推進、設備の充実等について
- 5 第 8 回協議会について

主な意見など

1 第 6 回議会改革協議会の協議結果について（確認）

【事務局】

- ・資料 1 のとおり、第 6 回議会改革協議会の協議結果を取りまとめ、市議会ホームページに掲載することを報告。

【座長】

- ・ただいまの説明についてご確認いただけるか。（全委員了承）

2 市民参加の促進について

- (1) 若者世代への主権者教育、市民参加の推進
- (2) 有権者への情報伝達方法の改善

【事務局】

- ・資料 2 により説明

【座長】

- ・協議結果（案）について、意見はないか。（意見なし）
- ・私から代表者会議に報告する。

3 多様な人材が活躍できる議会の環境づくりについて ハード・ソフト両面からの検討

【事務局】

- ・資料3により説明

【座長】

- ・このとおりアンケートの内容等を決定したいと思うが、意見はないか。(意見なし)
- ・7月25日(月)から配布を開始し、回収期間は8月19日(金)までとしたい。
- ・アンケートの配布方法と回収方法について、アンケート用紙と封筒をセットにして、大会派は、事務員を通じて配布し、記入後に封をして事務員の管理する大きな封筒に入れていただき、少数会派は、事務局から配布し、記入後に封をして事務局内に設置する大きな封筒に入れていただくということにしたいが、いかがか。(全委員了承)

4 議事堂のバリアフリー化の推進、設備の充実等について

(1) バリアフリー化の推進、(2) 設備の充実

【座長】

- ・次回、AI音声認識システムのデモンストレーションができるよう事務局に調整を進めさせたい。
- ・前回、議員席への電源の設置は多額の費用を要するため、議事堂建て替えの際に検討することとしたが、それまでの対応として、緊急時の予備モバイルバッテリーを希望する意見が多かったことから、予算の範囲内で準備を進める方向にしたいと思うが、いかがか。(全委員了承)

5 第8回協議会について

【座長】

- ・第8回協議会では、今回継続協議となった項目について引き続き協議を行いたい。
- ・第8回協議会の開催日程については、事務局に調整させ、決まり次第連絡する。

【議会改革協議会】

多様な人材が活躍できる議会の環境づくりに関する議員アンケート 集計結果

1 アンケートの趣旨

議会改革協議会で「多様な人材が活躍できる議会の環境づくり」について協議を行ううえで、議員の現状認識や将来のあるべき姿等の考えを知るために実施するもの。

2 対象者

北九州市議会議員 全 57 名

3 回収期間

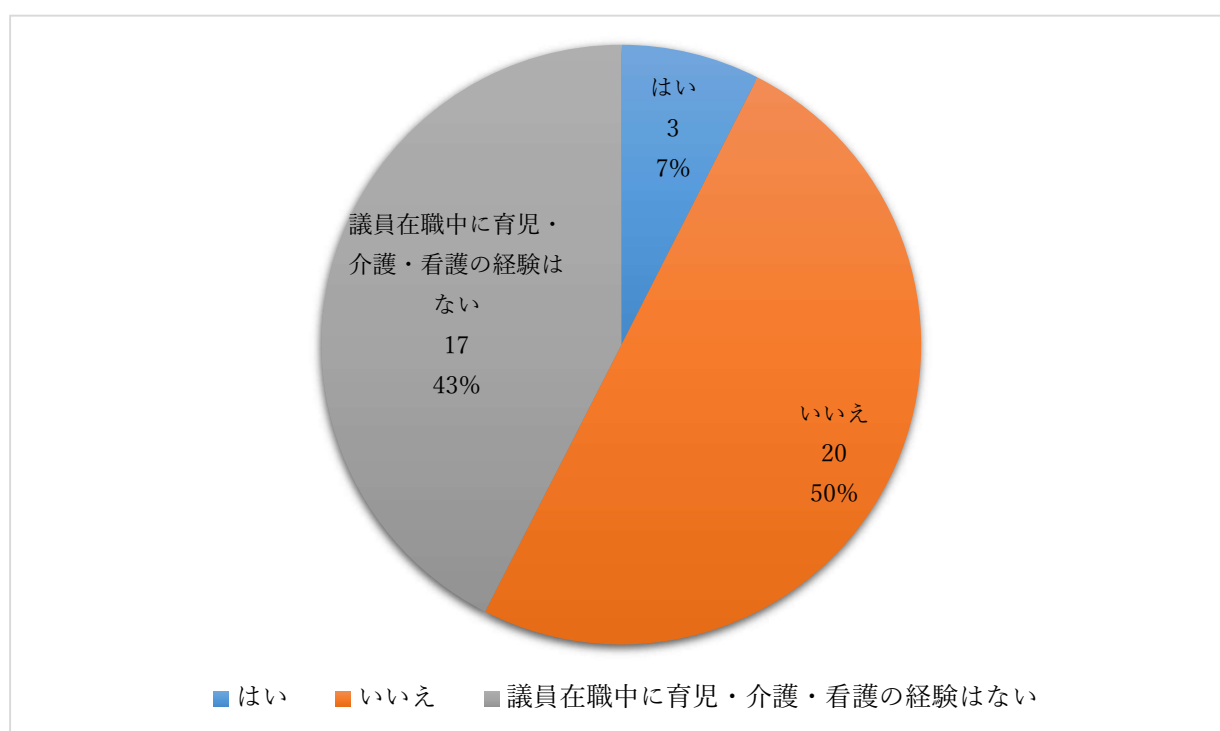
令和 4 年 7 月 25 日（月）～ 8 月 19 日（金） ※回答は任意

4 回収率

77.2%（回答 44 件）

5 意見聴取項目ごとの結果

Q1 議員在職中に育児・介護・看護の経験のある方にお聞きします。他の議員から育児・介護・看護等を歓迎しない発言、配慮のない発言を受けたことがありますか。



Q2 議員自身が傷病、障害、妊娠等、支援を要する状態等にある場合や、議員が家族等の介護・看護等を行っている場合、又は乳幼児等の子育て中である場合等に、議員活動を行う上で、今後改善を要すると思う取り組みの番号に○印を付してください。

(1) 本会議・委員会・任意の協議体の運営に関すること

(ア) 開催時期・時間等

1. 休日・夜間等、柔軟な開催

9

■改善を要する

(イ) 議場への参集

2. リモート参加を応召したものとみなす措置

22

3. ヘルパーなど補助者の同席を可とする措置

10

8. 介護タクシーの利用等、参集に係る移動費用が多額になる場合の費用弁償の増額（例えば実費額等）

9

5. 要介護・看護者等の同席を可とする措置

6

6. 議員が出席せず、あらかじめ作成した質問・質疑内容を事務局書記が読み上げ、執行部が答弁する場合等も応召したものとみなす措置

6

4. 乳幼児等、子どもの同席を可とする措置

2

7. 議員以外の者による代理出席も応召したものとみなす措置

0

■改善を要する

(ウ) 質疑・質問等の発言

9. リモート参加による発言を可とする措置

22

10. 原稿・筆談内容等を事務局書記が代読することを可とする措置

13

13. 質疑・質問時間を柔軟に変更するなどの措置

10

11. ヘルパーなど補助者による発言を可とする措置

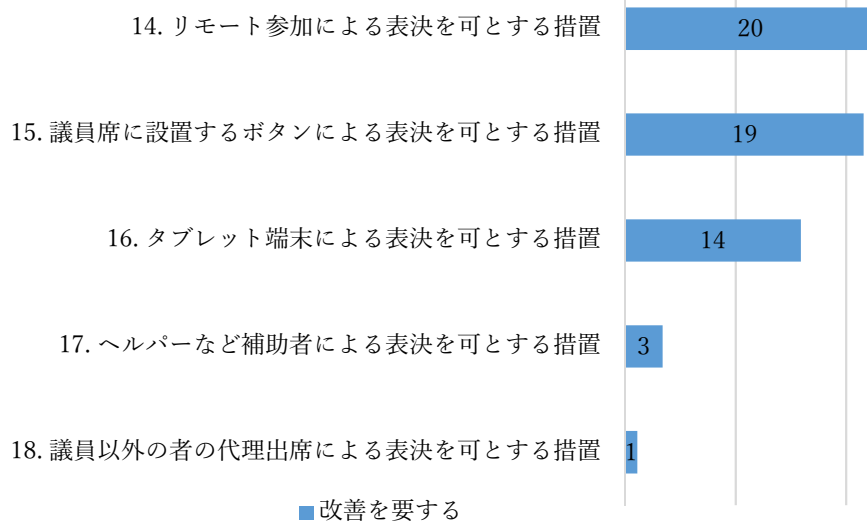
4

12. 議員が出席せず、あらかじめ作成した質問・質疑内容を事務局書記が代読し、執行部が答弁するなどの配慮を可とする措置

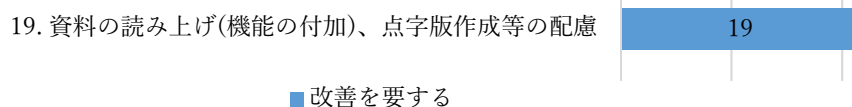
3

■改善を要する

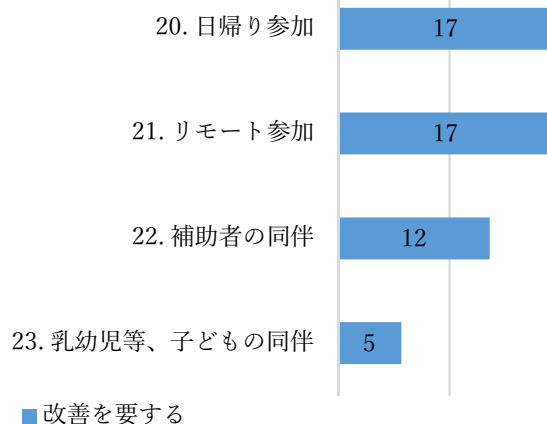
(エ) 採決時の意思表示



(オ) タブレット端末による資料の閲覧

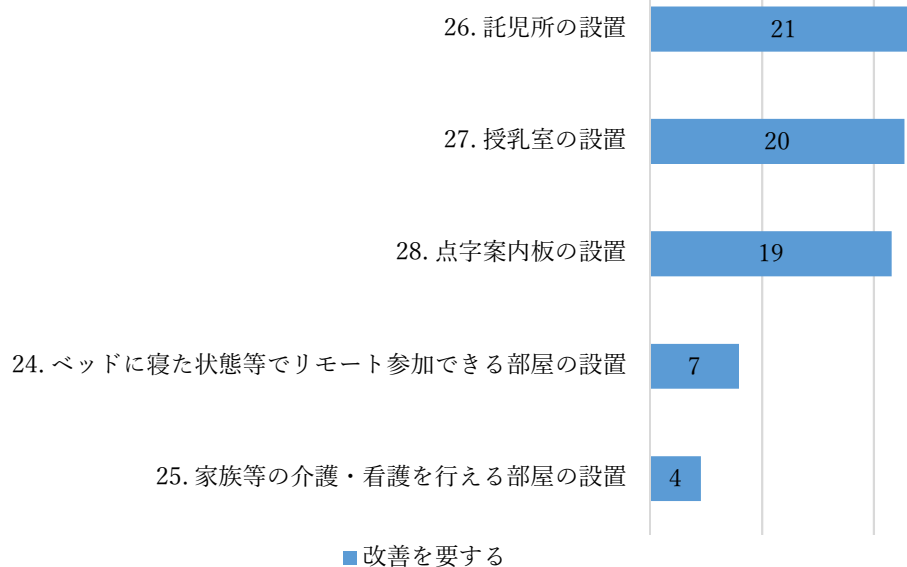


(カ) 行政視察



(2) 議事堂の設備に関すること

(ア) 設備の充実



(3) その他、議会活動全般に関すること

(ア) 研修等の充実

29. 議員の能力向上研修の充実
(議会運営等に関する基本研修、政策立案に関する研修、IT研修等に関する研修)

28

30. 議員の倫理研修の充実
(男女共同参画、ハラスメント防止等に関する研修)

23

■ 改善を要する

(イ) 市民の理解促進

31. 議会活動に関する情報発信 (HP、SNS等の活用等) の充実

29

32. 子ども向けなどの模擬議会等の実施

20

■ 改善を要する

(ウ) その他の環境整備

33. 男女共同参画や障害者活躍の視点を盛り込んだ指針等の作成

25

■ 改善を要する

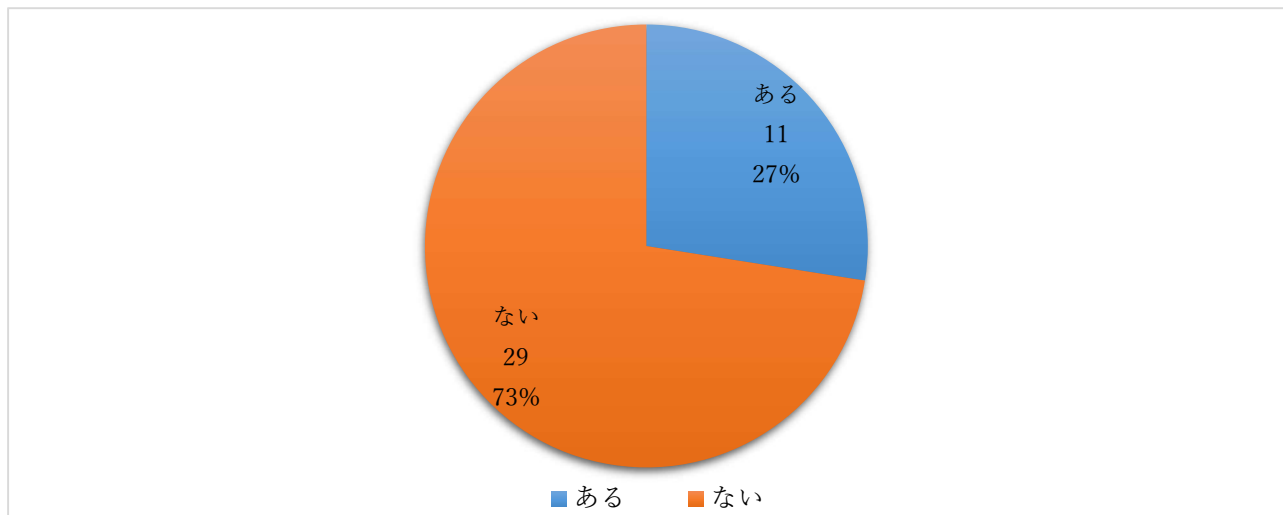
(4) 上記(1)～(3)以外に、改善が必要又は有効と思う取組があればご記入ください。

(自由記述)

- ・医療、介護、子育ての充実は、政治によって変えられる。日頃から議論可能な仕組みや充実させる政策を実行すべき。
- ・少数会派(一人会派含む)に配慮しすぎな所が見受けられる。
- ・柔軟剤の香害に困っている。

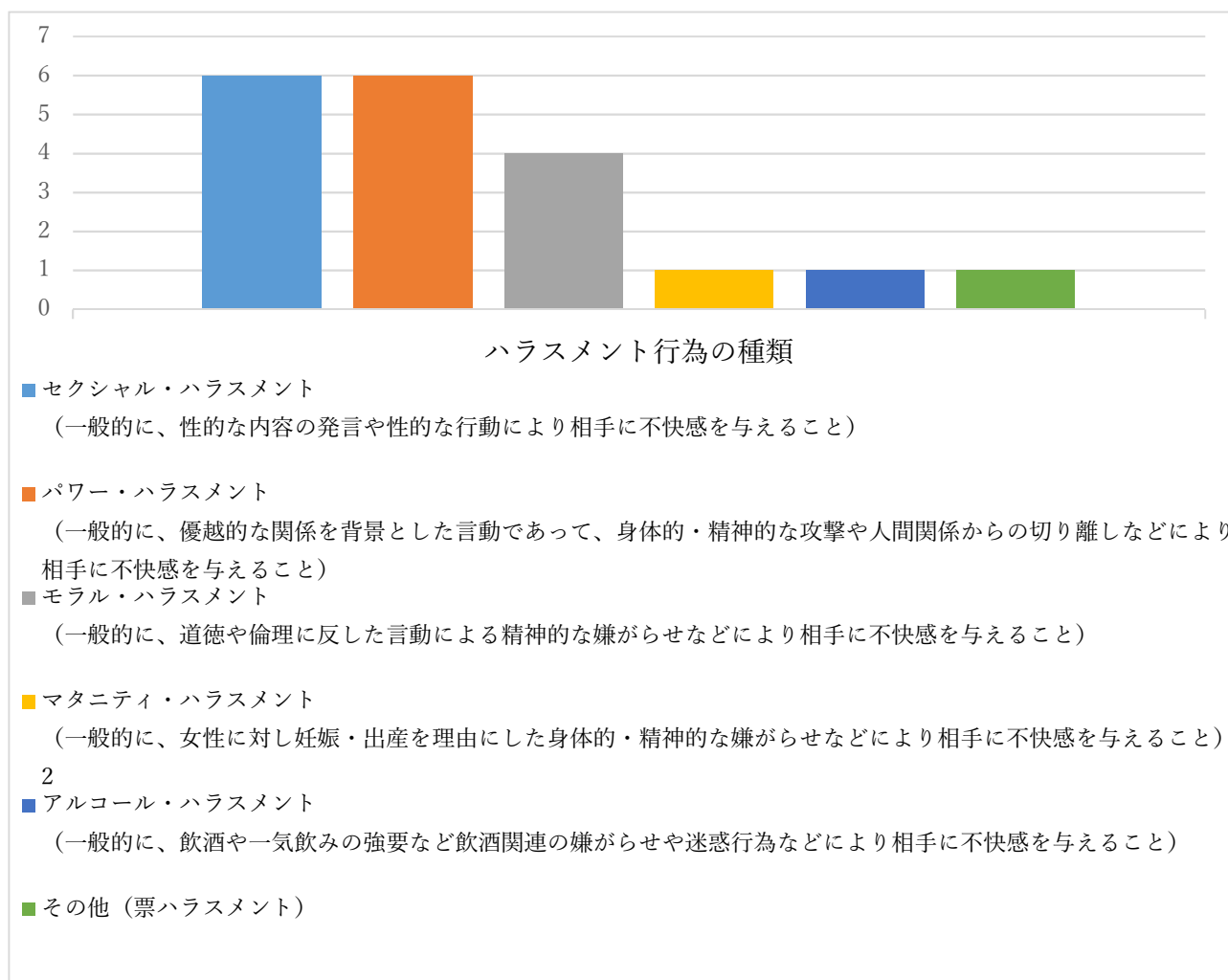
Q3 議員活動におけるハラスメントについて、これまでに、ご自身がハラスメント行為を受けたり、他の議員からハラスメント行為を受けているとの相談を受けたこと、又は、他の議員がハラスメント行為を受けている場面を実際に見聞きしたりしたことなどがありますか。

(1) ハラスメント行為の有無について、「ある・ない」いずれかを選択してください。



(2) 上記(1)で「ある」と回答した場合、ハラスメント行為の種類、その内容をお答えください。

(ア) ハラスメント行為の種類 (複数回答可)

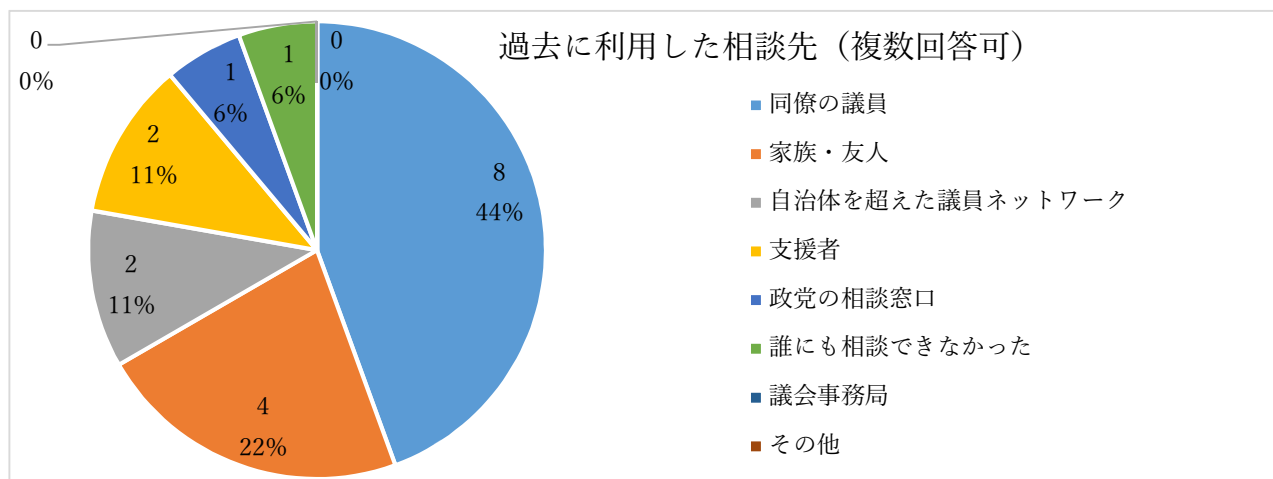


(イ) 上記でチェックを付けた行為について、その内容を簡潔にご記入ください

(自由記述)

- ・女だから、男だからというジェンダーバイアスはまだまだある。
- ・男性議員の発言が、女性議員に対するセクシャル・ハラスメントにあたると思われる事例があった。
- ・委員会視察後の食事会で体を触られた。
- ・同僚議員が上から目線で威圧的に指図する。
- ・飲んだ席でダンスを強要されたり、触られたり、一気に飲みを強要されるなどした。
- ・有権者から票を入れない、落選等の脅迫や脅しを受けた。自分の要求や相談について受け入れられない場合は特に、パワハラや票ハラスメントを受けた。
- ・行政サービスを越えた要望を持ってこられ、「(支持する国会議員や県議の) 選挙の際に多くの票を集めたのに、自分の言うことは聞けないのか」などと言われた。

(3) 上記(2)でお答えになったハラスメント等を経験したときに、どこかに相談をされましたか。(複数回答可)



(4) ハラスメント防止に向け有効な取組として、議会として取り組むべきものと考えているものについてお答えください。

